

## 契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	高規格堤防に関する整備手法検討業務
業 務 概 要	高規格堤防整備事業の整備率は低い状況であるため、現在までに実施された高規格堤防の整備状況を把握、整理・分析・評価を行う。 また、高規格堤防の構造や家屋等の移転を踏まえた整備手法、まちづくり事業との連携方策のあり方、費用効果分析手法を踏まえ今後の高規格堤防整備事業の実施方策の検討を行う。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 上総 周平 大阪府大阪市中央区大手前1丁目5番44号
契 約 年 月 日	平成22年 8月 3日
契 約 業 者 名	(財)リバーフロント整備センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区新川1-17-24ロフテ-中央ビル
契 約 金 額	¥29,925,000円(税込み)
予 定 価 格	¥30,187,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するには高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により評価を行った。 (財)リバーフロント整備センターは、技術提案書において総合的に優れた提案を行った業者であり、会計法第29条の3第4項、予決令第102条の4第3号に基づき随意契約を行うものである。
業 務 場 所	国土交通省管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 ( 自 )	平成22年 8月 4日
履 行 期 間 ( 至 )	平成23年 3月25日
備 考	

**備考**

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。